



県土の64%が 緑豊かな森林

温暖な気候と豊かな河川に恵まれた静岡県。
県土の64%をしめる森林は、水源をたくわえ、土砂災害を防止し、
地球温暖化の一因である二酸化炭素の吸収源ともなっています。
東西にのびる地形は、それぞれに特色のある木材産地を形成し、
スギもヒノキも静岡らしさが香ります。

同じ木でも猛者ぞろい

木の強度を測る基準としてヤング係数というものがあります。
これは木に、圧縮、引っ張り、曲げ、せん断の力をくわえたときの
変形にくさを数値化したもので、E50からE150まで6段階で示されます。
静岡県森林・林業研究センターが測定した結果、静岡県のスギ原木の約95%が
E70以上に相当し、ヒノキ原木の約95%がE90以上に相当することがわかりました。
まさしく、しずおかの木は強い!



木を知りつくした プロたちが集結

手をかけて木を育てる林業家、目利きにより良材の選別が行われる木材市場、
木を巧みに加工する製材所、材の良さを引きだす建築士、職人の技が活きる大工さんや工務店など、
静岡県では木を知りつくしたプロフェッショナルたちが、
それぞれの持ち場でいい仕事をしています。
魅力的な木の家が多いのも、そんなネットワークの成果なのでしょう。



木のことなら、静岡県

木の心地よさを科学的に研究

静岡県木材協同組合連合会は、以前、静岡大学農学部との協力を得て、
「木の居住性評価に関するマウス実験」を実施しました。
木と金属とコンクリートのケージを用意し、母マウスを入れて飼育してみたところ、
生まれた子マウスの生存率、体重増加、臓器の発達度合ともに木製飼育箱が一番。
木の健康性を裏付けるこのデータは、国内ばかりでなく海外からも注目され、大きな反響が寄せられました。



国内最大級の 木造大規模建築物

静岡県では、県有施設の木造化や木質化に取り組んでいます。
その一例として、平成27年4月に竣工した草薙総合運動場体育館(このはなアリーナ)は、
屋根を支える巨大な柱にスギ集成材を使用。
天井もスギのルーバー(細長い板をすき間をあけて平行に組んだもの)を配して、
約940㎡の県産材を活用しました。
まさに「森林(もり)の都、しずおか」を代表する建築物といえますね。



広がるFSC認証森林と SGEC認証森林

FSC (Forest Stewardship Council)とは、国際的な森林管理協議会による認証制度であり、
適切な森林経営と木材の加工・流通を後押ししています。
国内にも同様の認証制度として緑の循環認証会議が行うSGEC (Sustainable Green Ecosystem Council)があります。
県内ではこれらの森林認証の取得が進んでおり、
FSC森林は4万5千ヘクタール、SGEC森林は1万ヘクタールに広がり、
認証を受けた森林から産出された木材を適切に管理・加工する体制が整っています。



健康

木は

さんじゅうまる

快適

エコロジー

【健康】木の香りは人の血圧を下げ、脳をリラックスさせ、作業能率を上げると
いわれています。その木目は自然なリズムを刻み、温かな色合いは人の気持ちを
なごませます。木がある空間ならストレスも減り、人はもっと健康になれそうですね。

【快適】木材には調湿性があり、湿気が多い時は水分を吸収し、乾燥している
ときは放出し、室内の湿度を一定に保ってくれます。さわっても冷たくないのは、
木材が体の熱を奪わないからであり、その触感に温もりすら覚えます。

【エコロジー】樹木には二酸化炭素を吸収し閉じこめる働きがあります。
だから、森林は地球温暖化の原因となる二酸化炭素の大きな貯蔵庫ともいえます。
そして、木材になっても二酸化炭素をとじこめ続けてくれるので、都市部に木造
住宅が広がれば、それは第二の森林を育むこととなり、環境保護につながります。

県土の64%を森林が占める静岡県は良質な木材の産地。
いま人工林で育った木のおよ9割が活用期を迎えています。

天竜地域

森林の約7割が人工林で、そのうち6割をスギがしめる。
県内で生産される原木の約4割を供給。

静岡地域

大井川や安倍川の中流域はスギやヒノキの林業地帯で、
県内で生産される原木の約3割を供給。

富士地域

富士ひのきの産地化を目指し、柱、土台などの製材品を供給。
県内で生産される原木の約2割を供給。

伊豆地域

戦後に植林された人工林が中心で、その半分以上をヒノキがしめる。
県内で生産される原木の約1割を供給。



支援します！ ふるさとの木で家づくり

静岡県と各市町の木造住宅助成制度

※各制度の詳細については、各窓口にお問い合わせください。

静岡県

住んでよし しずおか木の家推進事業

しずおか優良木材等を使って、木造住宅を新築・増改築する方や、住宅を
リフォームする方に助成します。しずおか優良木材とは、しずおか優良木材認証
審査会による認定を受けた工場が生産する認証製品であり、品質、寸法、
含水率(木材の乾燥度合)、強度などの厳しい基準をクリアした安心の材です。

- 募集期間
平成27年4月1日～平成28年2月22日(予算の範囲内において先着順)
- 助成額
新築・増改築は最大30万円 リフォームは最大10万円
- 応募条件
自らが居住するために、静岡県内において木造住宅を取得(新築・増改築)する
方や住宅をリフォームする方が対象。施工者は県内に事業所または営業所を
もつ建築業者などであり、設計者または施工者がしずおか木の家推進事業者
であることなど、その他にも条件がある。
- 問合せ先／静岡県森林組合連合会 TEL.054-667-1245

- 浜松市 天竜材の家／百年住居の事業
■問合せ先／林業振興課 TEL.053-457-2159
- 森町 森町地域材利用木造住宅建築事業
■問合せ先／産業課 林政係 TEL.0538-85-6317
- 川根本町 川根本町定住促進住宅建設事業
■問合せ先／建設課 建設管理室 TEL.0547-56-2227
- 島田市 島田市木材需要促進対策奨励金支給事業
■問合せ先／農林課 林業係 TEL.0547-36-7165

- 静岡市 静岡ひのき・杉の木推進事業
■問合せ先／中山間地振興課 森林・林業・鳥獣対策係 TEL.054-294-8807
- 富士市 富士地域材使用住宅取得費補助事業
■問合せ先／林政課 TEL.0545-55-2783
- 富士宮市 富士ヒノキの家・宮クーポン事業
■問合せ先／花と緑と水の課 林政係 TEL.0544-22-1153
- 小山町 小山町定住促進事業
■問合せ先／おやまで暮らそう課 定住促進班 TEL.0550-76-6137



けん木れん